

## 令和3年度 1学期終業式 式辞

梅雨も明けて、本格的な夏がやってきました。毎日暑い日が続きますが、みなさん、体調は大丈夫ですか？

それでは、1学期を振り返っての感想やこれからの取組について話したいと思います。

まず、皆さんは四街道高校の教育目標はなんであるか知っていますか？

この教育目標の一番大切なこと、木でいえば幹にあたる部分は何か？

それは、「未来を拓く力を持った逞しい人材を育てる」というものです。

では、その目標を実現するためにどのようなことをとおして取り組んでいくのか。また、大切にしなければならぬことはなんでしょうか？

近くの人と少し話をしてみてください。

どんなことが出てきましたか？皆さんの考えを聞きたいところですが、今日は放送での終業式ですので、聞けないことがとても残念です。

私の考えは、大きく次の2つです。

それは、「授業」と「特別活動」です。当たり前なことだとも思いません。特別活動の中には、学校行事、部活動、総合的な探求の時間などが含まれています。

まずは、授業のことについて話をします。

私は、6月から授業を見学しました。その時の様子を見ての感想です。

皆さんは授業にどのような目的を持って臨んでましたか。

自分の感想では、ほとんどの人が積極的に参加していたという印象でした。ノートをとったり、授業用のプリントで先生の話した内容をまとめたり、ペアワークで意見交換をしたりする場面をたくさん見ることができました。

明日から始まる夏休みでは、1学期の授業で興味や関心を持ったものをより深く取り組むことと、苦手な分野や理解ができていない内容を克服する時間として計画を立てて取り組んで欲しいと思います。

ある人によれば、人にはそれぞれ「時間のものさし」があるそうです。計画も、その自分のものさしで、立てることになるそうです。

すぐ後のことを考える人、夏休みだけではなく、1年先のことを考える人、高校卒業してから、5年10年先のことを考えて計画を立てる人、それぞれ違うんですね。

みなさんも自分の目標や夢の実現に向けて、計画を立てられるとよいですね。

今、目標や夢の話をしました。自分の夢はあるけれど、「どうせ無理だから」と考えている人はいませんか？夢を実現するために必要なことは、自分の

中に持った考えをぶれずに継続して持ち続けることが大切です。「こうすればできるんだ」「今度はこうして取り組んでいこう」という前向きな、ポジティブな考え方、「継続は力なり」この言葉を忘れずにいてください。

次に、特別活動についてです。

まず、学校行事ですが、2学期は、文化祭や体育祭、2年生は修学旅行など、たくさんの行事が計画されています。しかし、いまだに、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が制限されていることも皆さんは良く知っていると思います。新しい変異株の感染の拡大も心配です。このような状況の中で、感染予防対策をしっかりと行って行事を止めずに開催できるように取り組んでいきましょう。

学校行事は、学習の取組とは違い、1人で行うことができない場面が多いですね。仲間と協力し、意見を出し合い、先生からのアドバイスを聞きながら、1つのものを作りあげていく。この活動を通して、信頼関係を築いて、コミュニケーション能力を向上させてください。

もしかしたら、それぞれの行事で、コロナ禍の影響で、内容の変更や縮小も考えなくてはならないかもしれません。そのような状況ですが、みんなで協力して、実施できるよう、取り組んでいきましょう。

次は部活動です。

四街道高校の部活動のなかで、今年、和歌山県で開催される第45回全国高等学校総合文化祭に写真部が参加します。どうか、普段の活動の成果を思う存分発揮してきてください。

1学期には、すべてとはいきませんでした。いくつかの試合や活動を見学することができました。夏休みから2学期にかけては、大会だけではなく、練習なども見学に行きたいと思います。

部活動では、各部活動で目標を設定して、全員で共有し、その活動の中で一人一人の目標を実現できるよう取り組んでください。部活動に参加しているみんなが同じ方向を向くこと、ベクトルをひとつにまとめること。それが、大きな成果を上げることにつながるのではないのでしょうか。

けがや事故に気を付けて、また、熱中症にも十分に注意を払い活動してください。夏休みは夜更かしをしたり、どうしても生活が不規則になりがちです。体調を整えて全力で活動できるようにしましょう。

最後に、約束をしてください。

夏休みが明けた9月1日に、また、元気な姿で学校に登校すること。このことを約束して、話を閉じたいと思います。

校長 張能 正昭